



学校で学ぶ意味って何だろう…②

前号に続いて「学校で学ぶ意味は何か」について考えます。

人との関わり方を学ぶため

これこそ絶対に一人ではできない学校で学ぶ重要な意味です。自分の考えを持つことは大切です。しかし、他の人が自分と同じように考えるとは限りません。時には考えや思いがぶつかり合うこともあります。その時に相手を尊重しながら、自らの考えや思いを伝え合い、落としどころを見つけたり、時には我慢をしたり、折り合いをつけたりして物事を進めていきます。そうした過程で、様々な人との関わり方を身に付けていくのだと思います。

時にはちょっと苦手だなと感じる人とペアやグループを組むこともあるでしょう。でもそれを乗り越えて、協力して課題を引き受け解決していく。それが学び合いでは重要です。

つまり、一人で学ぶより人と関わりながら学ぶことで、より価値のある学びができるということだと思います。



【友達同士で作品紹介 1年生】11/22日



【幼稚園年中児との交流 2年生】10/28

「生きて働く知恵」を身に付けるため

さらに、学校での様々な体験や行事等を通して、知識だけではなく、「生きて働く知恵」を身に付けることができます。この先、子供たちが社会の中で、他の人と関わりながら自らの未来を切り開いていくためには、学校、家庭、地域が同じ方向を向いて子どもたちの教育を進めていくことが大切です。ぜひ、各ご家庭でも、お子さんと「学校で学ぶ意味」について話し合う機会を設けていただけるとありがたいです。

英語特別課題「イマジン」

暗唱成功!



1年生の合格者がまた誕生しました!

がんばる友達の姿を見て、「自分もがんばろう」という気持ちが、子どもたち一人一人に高まっているのを感じます。

